

# ふれあい

成田赤十字病院 広報誌

**FREE**  
ご自由にお持ちください  
2015.2 Vol.37

2014.12.17 エボラ出血熱患者搬送訓練の様子



## 防波堤としての成田赤十字病院

- 冬場の感染症
- 予防するためには

The back cover : 外来担当医表



「はたちの献血」キャンペーン（主催：厚生労働省・都道府県・日本赤十字社）を、今年も1月1日～2月28日の2カ月にわたり全国で展開します。

このキャンペーンは、献血者が減少しがちな冬期に安全な輸血用血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心に、広く献血に関する理解と協力を呼びかけるものです。

キャンペーンキャラクターには、2014年ソチオリンピックのフィギュアスケート男子シングルで金メダルを獲得し、日本中を沸かせた羽生結弦選手を起用。昨年の12月に「はたち」を迎えた羽生選手が、同世代を中心に献血への協力を呼びかけます。

今年のキャンペーンメッセージは「いのちをつなぎとめる、ほくたちにできること。」皆様のご理解とご協力お待ちしております。

成田日赤に関わる方々との  
“ふれあい”を大切に。


〒286-8523  
千葉県成田市飯田町90-1 TEL. 0476-22-2311(代)  
ホームページ <http://www.narita.jrc.or.jp/>




# 防波堤としての成田赤十字病院

2014年、西アフリカで**エボラ出血熱**の感染が拡大し、世界的なニュースとなっています。エボラ出血熱は発症後、全身皮膚から出血し、西アフリカでは致死率が50%強という非常に危険な感染症です。ただし、皮膚、粘膜から感染する**接触感染**であり、**発症した方の身体に触れなければ感染することはありません。**

成田赤十字病院では、千葉県内で発症が疑われる患者が発生した場合、いつでも受け入れられるよう、関係機関との調整・訓練を実施し、受け入れ態勢を整えています。当院は国から「特定感染症指定医療機関」に指定されており、成田空港で感染の疑いの方が見つかった場合、当院に搬送され、国内に感染症が蔓延することを防ぐ役割を担っています。また、他の患者さまと接触することがないように、様々な感染症を持った患者さまを受け入れることができる設備が整っているため、全ての人に安全で安心な医療環境を提供することができます。



未知の感染症をかかえた患者さまを受け入れる特別な玄関口



感染症のウイルス、細菌を外に出さない特別な設備が施された病室

## 冬場の感染症どんな病気……？

一年間をとおして、さまざまな感染症が身近にあります。今回は冬期にかかりやすい感染症についてその症状と予防法をご紹介します。

### A群B溶血性レンザ球菌(溶連菌)

流行時期：11月～4月頃にかけて

#### 好発年齢※

幼児や学童を中心とした疾患です。家庭内感染などにより、3歳未満の乳児や成人にも感染しますが、典型的な症状は示さないことが多いです。

#### 主な症状

突然の発熱、のどの痛み、全身の倦怠感によって発症します。のどが真っ赤になって、のどの痛みが強く、吐き気や嘔吐を伴うこともあります。感染の初期には、舌が白いコケに覆われたようになり、数日後には、莓舌と呼ばれる赤いぶつぶつが見られることがあります。また、かゆみを伴う赤い発疹が全身の皮膚にあらわれることもあります。

#### 予防法

幼児が手を触れそうなものは、きちんと除菌をしましょう。

### ロタウイルス

流行時期：1月～4月

#### 好発年齢

生後6ヶ月から2歳の乳幼児に多くみられ、5歳までに大部分の子どもが発症します。小児や成人にも感染しますが、軽症に経過したり発症しなかったりする場合があります。

#### 主な症状

主な症状は嘔吐、下痢、発熱です。発熱と嘔吐で発症し、続いて頻回の下痢がみられます。下痢の程度はウイルス性の中では一番重く、また米のとぎ汁のような白色の下痢便が特徴です。大量の水様性下痢のため、乳幼児では脱水に陥りやすく注意が必要です。

#### 予防法・消毒法

ロタウイルスは、人の腸管内で増殖し、ヒトからヒトへ広がります。ロタウイルスの場合は、下痢や嘔吐などの症状が出ている人の便や嘔吐物の中にウイルスが存在するため、これらの始末の後、十分な手洗いが特に大切です。



## ノロウイルス

流行時期：特に11月頃から発生件数が増加し、12月～3月

### 好発年齢

乳幼児から成人・高齢者まで、年齢に関係なく発症します。

### 主な症状

主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛です。突然、吐き気や嘔吐の症状が表れ、続いて下痢腹痛が起こってくるのが特徴です。まれに発熱を伴うこともあります。

### 予防法

ノロウイルスは、ロタウイルスと同様に人の腸管内で増殖し、ヒトからヒトへ広がります。便や嘔吐物の中にウイルスが存在するため、始末の後、十分な手洗いを心がけましょう。

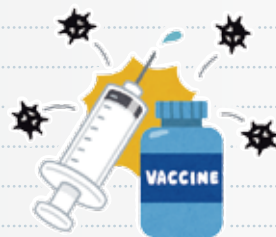


## インフルエンザ

流行時期：特に11月頃から発生件数が増加し、12月～3月

### 好発年齢

流行が始まると、短期間に乳幼児から高齢者まで年齢を問わず多くの人々が感染します。



### 主な症状

突然の38℃以上の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が起こり、これと同時にあるいは少し遅れてのどの痛みやせきなどの呼吸器症状が現れます。注意すべきインフルエンザの合併症として、特に高齢者に発症しやすい肺炎、小児にまれに見られる脳症（痙攣、意味不明な言動、意識障害）があります。

### 予防法

ワクチンを流行期に入る前に早目に医療機関で接種しましょう。（自治体で助成制度があります）

# 予防するためには……？

自分自身でできる予防の第一のポイントは「手洗い」と「うがい」です。ウイルスや細菌は多くの場合、ウイルスなどに触れた手を介して感染が拡大します。次のポイントに注意して、冬の感染症を予防しましょう！

### 1 手洗いのタイミング

- 外出先から帰った時、調理をする前、食事をする前には必ず手を洗いましょう。
- 症状が出ている人はもちろん、予防の基本として、外出先でも自宅でも、トイレの後には必ず手を洗いましょう。

### 2 手洗いの方法について

- 手を洗う前に時計や指輪をはずし、洗い残すところがないよう準備しましょう。
- 石鹸をよく泡立てて、こすり洗いをします。
- 指や手のひらのしわの間、手首などもよく洗い、最後は流水できれいに洗い流しましょう。爪の間は、爪ブラシを使うとしっかり洗えます。

### 3 手ふきについて

- 手ふきタオルなどは、家庭でも各自のものを用意するのが理想的です。

### 4 その他の予防のポイント

- バランスの良い食事や十分な睡眠は、体の抵抗力を高めるために大切です。日ごろの生活に注意して体調を整えましょう！
- 空気の乾燥により、のどの粘膜の防衛機能は低下します。部屋の湿度は50～60%に保つと効果的です。
- インフルエンザなどの流行時は人混みへの外出は控え、外出時はマスクをすること（のどの乾燥を予防するためにも）も有効です。
- せきやくしゃみなどの症状がある場合は、マスクをし、しぶき（飛沫）などを飛ばさないことが、周囲への感染予防の「咳（せき）エチケット」です。
- 咽頭部を冷やさないためには、マフラー・ハイネックセーターを着用することも効果的です。



**診療受付時間 8:30~11:00 (自動再来受付機による再診受付は7:30から) 但し形成外科・小児外科は12:30~15:30**

診療科目	月	火	水	木	金
総合内科	柳沢 孝夫 森尾 比呂志	松尾 哲 青墳 信之	脇田 久 尾世川 正明	松浦 康弘 福田 和司	平山 浩一 森尾 比呂志/平栗 雅樹
初回再来	鹿島 励 倉本 充彦	平栗 雅樹 古矢 裕樹	《午前》大橋 弘文 増田 真一	森尾 比呂志	平山 浩一 青墳 信之/松浦 康弘
専門初回	志賀 孝	【甲状腺内分泌専門】 横山 三尚	【消化】熊野 浩太郎 《午後》青墳 信之	高橋 秀尚 脇田 久	増田 真一 脇田 久
総合1(専門)					
血液腫瘍内科	青墳 信之	脇田 久	松浦 康弘	脇田 久	脇田 久
総合2			森尾 比呂志		
消化器内科	伊藤 貞浩	伊能 崇祝	福田 和司	鹿島 励	万代 恭史
総合3		【イタ-フィロ外来】加藤 慶三 【千葉大循環内科】橋山 貴嗣	柳沢 孝夫	【喘息】平栗 雅樹	宇津 欣和
循環器内科	志賀 孝 橋 香穂里	大橋 弘文	山田 興	高橋 秀尚	盛 直人
腎臓内科	《午後》[DM初回]橋 香穂里				倉本 充彦
糖尿病代謝内科	横山 三尚	《午後》 田口 朋	松尾 哲	赤畑 徹 松尾 哲	横山 三尚
リウマチ・アレルギー内科	熊野 浩太郎	熊野 浩太郎	【膠原病】平栗 雅樹	【膠原病】柳沢 孝夫	
専門外来		《午前》岩本 逸夫			
LTFU外来				《午後》交代制	
外科	初診 清水 善明 大多和 哲 尾内 康英 寺中 亮太郎	横山 航也 清水 善明 石井 隆之 西谷 慶 尾内 康英	近藤 英介 尾内 康英 清水 公雄 伊藤 勝彦	西谷 慶 小川 清 横山 航也 尾内 康英 尾内 康英	伊藤 勝彦 近藤 英介 大多和 哲
緩和ケア科	《午後1:30~4:00》 尾内 康英	鈴木 ティバウコ浩志	尾内 康英	鈴木 ティバウコ浩志	
緩和ケア科	《午後1:00~3:00》 石井 隆之		伊藤 勝彦		
心臓血管外科	初診・再診 休診	丸山 拓人	休診	渡邊 裕之	休診
整形外科	初診 喜多 恒次 板寺 英一 藤井 達也 小泉 涉 川口 佳邦	板寺 英一 中山 俊 林 浩一 喜多 恒次 板橋 孝	川口 佳邦 藤井 達也 板寺 英一 齋藤 正仁 小泉 涉	板橋 孝 中山 俊 林 浩一 齋藤 正仁	小泉 涉 林 浩一 板橋 孝 川口 佳邦 喜多 恒次
	《午後》再診 三枝 修 角南 勝介 清宮 伸代 櫻井 彩子 木川 崇	野口 博史 五十嵐 俊次 清宮 伸代 小泉 奈美	眞山 和徳 角南 勝介 野口 靖 池田 弘之	三枝 修 野口 靖 清宮 伸代 植木 英亮 寺田 和樹	眞山 和徳 五十嵐 俊次 池田 弘之 土持 太郎
小児科	【乳児健診】 交代制	【予防接種】 交代制	【血液】野口 靖 櫻井 彩子 【内分】眞山 和徳 《第2・4》渡邊 智之	【血液】野口 靖 植木 英亮 高橋 聡子 五十嵐 俊次	【血液】木川 崇 【新生児】野口 博史 数川 久恵
	【特殊外来】 《午後》 再診 【新生児】小島 佳奈 【新生児】寺田 和樹	【循環器】 池田 弘之	【新生児】野口 靖 戸石 悟司 【循環器】(東京女子医大) LTFU外来交代制	【新生児】 川戸 仁	《第2・4》【神経】 杉田 克生
小児外科	《午後2:00~》 初診・再診	齋藤 武			
脳神経外科	初診・再診 篠崎 夏樹	中村 道夫 瀬戸口 大毅	《~12:00》柴橋 博之 交代制	宮崎 格 《第3》国保 能彦	加藤 誠 足立 明彦
産婦人科	《午前》初診 小幡 新太郎	清水 久美子 田中 圭	杉田 達哉 佐藤 史朗	佐藤 史朗/金子 明夏	田中 圭/山之内 美紀
産科	《午前》再診 山之内 美紀	金子 明夏	金子 明夏	清水 久美子	小幡 新太郎
	《午後》再診 小幡 新太郎		金子 明夏	【ハイリスク】清水 久美子	佐藤史朗/金子明夏/糸井瑞恵
婦人科	《午前》再診 杉田 達哉	小幡 新太郎	清水 久美子	田中 圭 糸井 瑞恵	金子 明夏
	《午後》再診 佐藤 史朗		山之内 美紀	【専門外来】田中 圭	
	【特殊外来】 《午前》再診 《午後》再診	【リプロ】杉田 達哉	【KSP】田中 圭	【リプロ】杉田 達哉	【KSP】佐藤 史朗
眼科	初診・再診 渡部 美博 宇高 靖 水野 悟志 櫻井 まどか	宇高 靖 水野 靖/櫻井 まどか	渡部 美博 水野 靖/櫻井 まどか	渡部 美博 宇高 靖 水野 悟志 櫻井 まどか	渡部 美博 宇高 靖 水野 悟志 櫻井 まどか (交代制)
耳鼻咽喉科	初診・再診 根本 俊光 黒崎 元良 木村 健太郎	大塚 雄一郎 黒崎 元良 (大学医師)伊原 史英	休診	根本 俊光 大塚 雄一郎 木村 健太郎	(大学医師)園井 直樹 黒崎 元良 木村 健太郎
皮膚科	初診・再診 小野 泰伸	小野 泰伸 中野 倫代	休診	《再診のみ》小野 泰伸 《奇数月再診 第2(指定)》 齋藤 和彦	小野 泰伸 岩澤 真理
泌尿器科	初診 《第1・3・5》高尾 昌孝 《第2・4》宮内 武弥	大木 健正	細木 茂	大木 健正 吉田 一樹	中町 裕 菅原 翔
	再診 細木 茂 《第1・3・5》宮内 武弥 《第2・4》大木 健正	宮内 武弥	大木 健正 《第1・3・5》菅原 翔 ※診察は10:00~ 《第2・4》鈴木 孝一	吉田 一樹 加藤 蘭子	大木 健正
神経内科	初診 小澤由希子 水地 智基	織田 史子 吉川 由利子	米津 禎宏 織田 史子	水地 智基 米津 禎宏 吉川 由利子	吉川由利子 小澤由希子
精神神経科	初診 《第1・3》松田 久美 《第2・4・5》佐藤 茂樹	赤田 弘一	休診	休診	《第1・3・5》小池 香 《第2・4》齋賀 孝久
	再診 赤田 弘一 小池 香 《午後》齋賀 孝久	佐藤 茂樹 松田 久美 《午後》赤田 弘一	齋賀 孝久 小池 香	佐藤 茂樹 齋賀 孝久	赤田 弘一 《午前》佐藤 茂樹 《午後》松田 久美
放射線科	初診・再診 岡田 淳一 町田 南海男	町田 南海男	岡田 淳一	磯部 公一	町田 南海男
麻酔科	初診・再診 院内術前 患者さまのみ	木島 正人	藤井 リカ	休診	休診
歯科口腔外科	初診・再診 林 幸雄 清水 文絵 黒田 聖子	林 幸雄 清水 文絵	林 幸雄 清水 文絵	林 幸雄 清水 文絵	林 幸雄 清水 文絵
形成外科	《午後1:30~》 初診・再診 緒方 英之 加地 竜士	休診	初診 緒方 英之 加地 竜士	休診	緒方 英之 清水 文絵 浅香 朋美 緒方 英之 加地 竜士
呼吸器外科	初診・再診 小林 寿光		小林 寿光		小林 寿光

※内科・外科・整形外科・神経内科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・歯科口腔外科の初診は紹介患者さまのみとなります。 ※都合により担当医が変更になる場合があります。 ※「/」は、隔週で担当医が交代することを記しています。

## 患者さまの権利

- 私たちは、患者さまの権利を尊重し、最善の医療の提供に努めます。
1. あなたの尊厳を守ります。
  2. 適切な医療を安全に受ける権利を尊重します。
  3. 診療についての十分な情報、説明を受ける権利を尊重します。
  4. 自分自身の治療について自分で決定する権利を尊重します。
  5. あなたのプライバシーを守ります。
  6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を尊重します。

## 患者さまに守っていただきたいこと

1. 適切な診療を受けるために、今まで受けた医療の内容や健康状態をスタッフに正確にお知らせください。
2. 診療の内容について十分に説明を受けてください。
3. あなたご自身及び他の患者さまの診療を円滑に行うために、病院の規則等を守るようにお願いします。
4. 医療費の支払いは、速やかをお願いします。